

- 菌床しいたけのハウス栽培に取り組むほか、近隣農家からの依頼により、りんごの運搬作業や枝拾い、トマトハウス内の整備作業（石拾いや根の始末等）、にんにく作業（根切りや種こぼし）などを行っている。
- 法人として2つの就労系事業所を有し、知的障がい者を中心に64名が通所。



基本情報

所在地 大鰐町



取組パターン 農業参入型
作業受託型

施設概要 就労継続支援B型事業
及び生活介護事業

主力商品：しいたけ、乾燥しいたけ、
粉しいたけ、加工しいたけ

連絡先

TEL：0172-48-2426
FAX：0172-48-2483
ホームページ：https://www.ajarakai.jp

きっかけ

● 当初は、基盤作業としてハウスによるしいたけの菌床栽培に取り組んだ。並行して農協のハウスや耕作放棄地を借りるなどしてオクラやネギなど多種の野菜栽培を行ったが、栽培管理の難しさや販売先確保等の問題により野菜栽培を止め、しいたけ栽培に職員を集中投入した。この間、地域との日常的な連携を進める中、近隣農家さんの口コミで農作業の依頼がくるようになった。

取組内容

- 主要な作業をしいたけ栽培にし、ハウスの増設も順次進め、生しいたけの増産により、作業量の確保と販売増を工賃向上につなげられるように努めた。
- 令和元年度に農山漁村振興交付金を活用して、しいたけ調製加工作業所を整備した。作業所内に乾燥しいたけの製造プラントを整備し、「粉末しいたけ」を開発することにより販路拡大につなげている。また、令和4年度には、清水基金の補助金を活用して利用者のスキルアップを目指した作業訓練を整備した。
- 近隣農家より、りんご関連作業やトマトハウス内の整備作業等の作業を受託。リサイクル関連会社から、にんにく作業も事業所内で行っている。

今後の方向

● 作業受託型の農福連携を進めるためには、農園地までの移動と作業中のトイレ・休憩場所の確保等が課題である。今後、受託作業を当法人周辺にとどまらず中南地域との事業所間の連携を広げ、共同受注窓口としての仕組みづくりを進めたい。

